

健康しがの補助金で実現 助産師などの専門家支援と地域の役割 3世代の健康を見守る「びわ子ん家」

核家族化で深まる育児不安の解消！ 助産師など専門職がサポート



① イベント時の様子



② びわ子ん家の場所：石山駅から徒歩圏内

びわ子ん家では助産院を母体とし、助産師をはじめとする専門職が集まり、周産期・乳幼児支援だけに留まらず、地域に根差し生活する女性の生涯を支援する為“3世代の健康”へアプローチするべく2023年に滋賀県大津市、石山に拠点を構えました。

昨年度は健康しがの補助金を得て、下記の取り組みを行いました。

<健康しがの補助金で主な取組>

- ・令和5年7月1日 オープニングイベント
- ・不定期開催：共働き世帯の両親学級、助産師と撮るベビーフォト、マタニティヨガ、月経相談会、更年期相談会、離乳食教室
- ・定期開催：育児中のおしゃべりカフェ、ベビーマッサージ、骨盤底筋トレーニング、助産師同士の活動拠点としての集まりの場「助産師の茶話会」

<利用者の声など>

- ・利用者の声 「びわ子ん家に行けばなんだか心が軽くなり、前向きになりました」「ケアだけでなく、みなさんに会えるのが楽しみでした」「びわ子ん家に行くといつもと違い、ルンルンでご飯も作れ、優しい気持ちのまま子どもと接することが出来ました」

3世代をターゲットに取り組みを行ってきましたが、助産院を母体としていることもあり、育児中女性の利用が多い結果となりました。

<3世代の健康を見守る「びわ子ん家」の必要性>

育児世代へのピアサポートはもちろん、世代間の交流がある方と健康寿命が延び、それぞれの世代での良い影響を得られると考えています。今は世代別に健康を見守っている段階ですが、将来的には3世代の集いの場を作ることを目指します。その中で3世代が集うためにも、助産院活動では接することが少ない、男性や子を持たない家族などへ活動を拡大していくことが求められています。

今年度は特に男性の育児支援で『男の育児塾』の開催と、更年期や産まない選択をした女性にも安心できる場所として更年期相談やフェムケアにも力をいれていきたいと考えています。

<<お問い合わせ先>>

びわ子ん家/木枝 律予 080-9801-7713 / biwakonchi@gmail.com

滋賀県大津市松原町 19-11 / <https://select-type.com/s/biwakojosanin>

助産院 HP

